

2019年関東倶楽部対抗千葉第2会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 19倶楽部 ・ 152名)

期日：5月13日(月)

場所：京葉カントリー倶楽部

(18ホール・ストロークプレー)

(一社)関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	金城 彰	花生	石井 登	我孫子	相原 一雄	かずさ	畔野 岩男	源氏山
2	7:39	神子 仁	鴨川	田城 亨	富士市原	木村 広幸	大栄	品部 祐児	ブリック&ウッド
3	7:48	根本 昭廣	鎌ヶ谷	石川 勝人	きみさらず	北澤 義廣	君津香木原	三原 正明	富里
4	7:57	吉田 義美	藤ヶ谷	石原 紀一	総武	糸川 欣厚	京葉	嶋田 尚治	グレンオークス
5	8:06	信岡 史将	成田GC	安田 進	千葉新日本	植木 英則	ザ ナショナル・千葉	山口 勝示	花生
6	8:15	飯伏 修	かずさ	起田 茂男	鴨川	岩田 邦俊	大栄	川上 良一	鎌ヶ谷
7	8:24	梶谷 直哉	君津香木原	中野 聡	藤ヶ谷	知久 慎治	京葉	横田 耕太郎	成田GC
8	8:33	小原 正大	ザ ナショナル・千葉	糟谷 治男	我孫子	武井 康郎	源氏山	大迫 正行	富士市原
9	8:42	茂呂田 雅幸	ブリック&ウッド	崎山 一茂	きみさらず	鶴町 和久	富里	白井 敏夫	総武
10	8:51	平山 弘昭	グレンオークス	木村 重夫	千葉新日本	飯田 滋	花生	田中 衛	源氏山
11	9:00	蜂谷 和也	大栄	松村 滋基	きみさらず	八木 和男	藤ヶ谷	宮下 宜嗣	グレンオークス
12	9:09	蛭原 潤	我孫子	古賀 快彦	ザ ナショナル・千葉	伊佐 賢治	鴨川	内野 圭一	ブリック&ウッド
13	9:18	橋本 哲夫	総武	斉藤 利幸	君津香木原	松本 武夫	成田GC	笈川 猛	かずさ
14	9:27	高橋 幹雄	富士市原	大数加 祥平	鎌ヶ谷	関根 保男	富里	高橋 恭一	京葉
15	9:36	山下 英明	千葉新日本	内藤 千佳司	花生	松野 三郎	鴨川	市橋 義臣	鎌ヶ谷
16	9:45	花谷 健一	藤ヶ谷	長尾 福治郎	成田GC	海老原 寿人	我孫子	織本 富之	富士市原
17	9:54	草野 博光	きみさらず	浮ヶ谷 信夫	総武	平林 康信	千葉新日本	小西 照郎	かずさ
18	10:03	斉木 弘志	京葉	高橋 安治	君津香木原	大塚 弘	大栄	出口 徹	ザ ナショナル・千葉
19	10:12	庭山 宏治	源氏山	菊池 正彦	ブリック&ウッド	小幡 茂樹	富里	木村 実	グレンオークス

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
20	7:30	大久保 学	花生	青木 敏行	富士市原	和田 要一	君津香木原	津下 昭	グレンオークス
21	7:39	長田 昌也	我孫子	三代 健次	大栄	大坪 純一	富里	勝田 兵吉	成田GC
22	7:48	宇野 肇	かずさ	野口 道男	ブリック&ウッド	戸蒔 大和	藤ヶ谷	長谷部 俊樹	千葉新日本
23	7:57	友部 晴之	源氏山	田中 克幸	鎌ヶ谷	公原 一	総武	浅野 浩二	ザ ナショナル・千葉
24	8:06	渡邊 清和	鴨川	伊藤 健志	きみさらず	永野 誠	京葉	大塚 一徳	花生
25	8:15	佐藤 浩一	大栄	戸張 智和	藤ヶ谷	長澤 雅之	ザ ナショナル・千葉	根津 訓光	我孫子
26	8:24	寺島 久史	ブリック&ウッド	杉山 稔	総武	横山 真樹	かずさ	山口 祐介	鎌ヶ谷
27	8:33	澁谷 功	京葉	山下 裕志	源氏山	佐々木 政一	きみさらず	大原 俊弘	グレンオークス
28	8:42	下庄 桂司	成田GC	武田 功	君津香木原	君塚 則男	鴨川	菊池 幸人	富士市原
29	8:51	難波 紀幸	富里	伊藤 泰樹	千葉新日本	石井 利実	花生	萩原 克芳	ブリック&ウッド
30	9:00	鶴田 正範	京葉	岸田 歩	我孫子	尾上 良明	鎌ヶ谷	坂本 圭吾	グレンオークス
31	9:09	大貫 靖浩	きみさらず	中島 孝之	かずさ	馬目 時宗	成田GC	小林 良	源氏山
32	9:18	高橋 一則	君津香木原	小菅 啓之	千葉新日本	渡邊 功三	鴨川	松本 真輔	富里
33	9:27	坪井 洋成	ザ ナショナル・千葉	島田 竜泰	富士市原	日暮 浩之	藤ヶ谷	蜂谷 幸士	大栄
34	9:36	湯浅 良平	総武	小宮 太一	花生	加藤 靖司	鎌ヶ谷	箕山 理	成田GC
35	9:45	小池 祥之	我孫子	飯塚 悟	きみさらず	永瀬 一典	千葉新日本	蓑輪 圭樹	かずさ
36	9:54	池田 雅之	君津香木原	松崎 徹哉	ザ ナショナル・千葉	斉藤 昇	源氏山	鈴木 肇	富里
37	10:03	森 哲也	鴨川	伊藤 幸太郎	藤ヶ谷	大塚 康弘	富士市原	真辺 則光	総武
38	10:12	浅野 雅士	大栄	寺田 竜太郎	京葉	高木 歩	ブリック&ウッド	吉原 伸一	グレンオークス

競技委員長 露木実

2019年 関東倶楽部対抗千葉第2会場予選競技

開催日:5月13日(月)

開催コース:京葉カントリー倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

(a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

(b) アウトオブバウンズと標示されている公道を越えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(2) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(3) 3番ホールおよび14番ホールにある修理地の中に球があったり、意図するスイングの区域の妨げになる場合、プレーヤーは次のことができる:

- ・規則 16.1 に基づき罰なしの救済を受ける。または、
- ・追加の選択肢として、元の球か別の球をその球に最も近いドロップゾーンにドロップすることができる。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

(3) 動かさない障害物と白線につながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。

(4) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(距離標示用の杭を除く)

3. プレー禁止区域

(a) 電磁誘導カート用の2本のレーン(白線につながれている区域を含む)は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。ただし、スタンスにだけ障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。

(b) 3番と14番ホールにある青白の縞杭を立て、白線で囲まれた区域は、プレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づきそのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。

4. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

5. クラブと球の規格

(a) スロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) スロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

6. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない:

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋲を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。

このローカルルールの違反に対する罰:規則 4.3 参照

7. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b,c,d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 : 1 回の長いサイレン

通常の中断 : 3 回の短いサイレン

プレーの再開 : 2 回の短いサイレン

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. 練習

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

9. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. ローカルルール 6 項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

2. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。

3. J アラート(全国瞬時警戒システム)や緊急速報メール等により緊急情報が伝えられた場合はプレーの即時中断とします(ローカルルール 7 項参照)。落ち着いて直ちに避難してください。

4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 8 箱(192 球)を限度とする。

※使用クラブは、アイアンのみとする。

5. アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。

競技委員長 露木実

距離表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
AｸﾗｽYards	542	345	145	325	409	135	384	308	536	3129	
BｸﾗｽYards	542	351	145	338	433	156	407	317	551	3240	
Par	5	4	3	4	4	3	4	4	5	36	
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	424	396	356	157	414	482	175	375	508	3287	6416
	424	406	387	173	442	494	197	395	547	3465	6705
	4	4	4	3	4	5	3	4	5	36	72